

令和8年度全国中学校体育大会 第56全国中学校相撲選手権大会
インフルエンザ・コロナウイルス感染症等拡大予防マニュアル

本大会に参加する各チーム・役員・関係者等全ての皆様におかれましては、本マニュアルに従い感染予防並びに感染拡大防止へのご協力いただき、安全・安心な大会運営にご協力いただきますようお願いいたします。

なお、本マニュアルは、随時見直すことがあり得ることから大会HPに掲載されている最新版にてご確認ください。

また、令和8年3月5日付けで(公財)日本中学校体育連盟から出されている「令和8年度全国中学校体育大会 インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」もご確認ください。

インフルエンザ及びコロナウイルス感染症の症状及び感染対策については以下のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

第1 主な症状について

1 インフルエンザの主な症状について

- ・発熱（38℃以上）
- ・関節の痛み
- ・筋肉痛
- ・喉の痛み
- ・頭痛
- ・全身の倦怠感
- ・鼻水（鼻汁）または鼻づまり
- ・咳 など

2 コロナウイルス感染症の主な症状について

- ・発熱
- ・鼻水
- ・喉の痛み
- ・せきなどの呼吸器症状
- ・嗅覚異常や味覚異常 など

第2 感染対策等について

1 感染対策について

大会会場入り口等には、手指消毒薬等を設置しています。

学校及び個人（参加者）の責任において、うがい、手洗い、マスクの着用、アルコール消毒など予防に努めてください。

また、監督、引率等の先生の責任において別紙（様式1）健康観察記録により参加選手等の健康観察を行い記録してください。

あわせて、以下についてもご協力のほどよろしくお願いいたします。

- ・競技で使用するタオルや飲み物の共用はしないでください。
- ・競技後に手洗いや手指消毒をしてください。

2 受診

健康観察により、上記第1の1及び2の症状が確認された場合は、必要に応じて、医療機関（指定病院）にて受診すること。

3 報告（大会本部等）

医療機関において受診後、感染の有無に関わらず、別紙（様式2）受診報告書に必要事項を明記し、大会本部等に報告すること。

4 二次感染予防措置

○感染者及び発病者について（大会の参加については、不参加とする。）

医療機関での診察、治療。医療機関等の指導を受け、宿舎での待機、入院、帰宅等の対応をとること。（この際、監督、引率者等は、保護者、学校等に連絡する）監督、引率者等は、別紙（様式3）罹患届出書を作成し、大会本部に提出する。

○感染の疑いが生じた者について

必要に応じて、関係機関の指導、指示を受けてください。大会への出場については、状況を再確認し、参加各校の責任者の責任と判断によることとしてください。ただし、決して無理はさせない配慮をすること。

また、症状が確認された場合は、速やかに、2及び3に準じた対応をお願いします。

○学校閉鎖、学級閉鎖等の状況にある大会参加校・選手について

状況を正確に把握するために、チーム全体の健康観察を迅速かつ的確に実施し、得られた情報を踏まえ、関係者等で慎重に審議し、選手、チーム等の派遣の可否を決定する。（実行委員会に報告）

(様式2)

受診報告書

競技名		
受診者	氏名	男・女 (歳)
	自宅住所	〒 電話 — —
保護者名 ()	学校名 (チーム名)	年
	学校住所 チーム住所	〒 電話 — —
症状発生年月日	令和 年 月 日 () 午前・午後 時 分頃	
主な症状		
病院名		
診断の結果	1、 と診断されました。 2、 の疑いがあると診断されました。 3、 の感染はありませんでした。 4 その他 ()	
その他、医師からの の所見など		
記載者	監督・外部指導員 (○で囲む) その他 ()	
	氏名	男・女
	所属	
	自宅住所	〒 電話 — —

※ 住所は、都道府県名から記入して下さい。

